

令和8年度以降入学者 助産学専攻科入学者選抜試験の変更について

令和6年11月公表

札幌市立大学助産学専攻科における、令和8年度以降入学者に係る入学者選抜試験については、以下のとおり、本学看護学部卒業見込みの学生を対象とした「学内選抜」を新たに設け、現行の入学者選抜試験を「一般選抜」として実施します。

また、一般選抜の選抜方法のうち筆記試験については、小論文を廃止し、専門科目（看護学一般）のみとします。

なお、「学内選抜」の詳細については、別紙をご確認ください。

【現行】 入学定員（10名）

入試区分	募集人員	選抜方法	採点・評価基準
一般選抜	10	筆記試験（専門科目（看護学一般））、 <u>小論文</u> ）、面接及び提出書類の内容を総合的に判定して行います。	<ul style="list-style-type: none"> 筆記試験（専門科目（看護学一般））<u>（60分・100点）</u>：看護学一般の専門知識を総合的に評価します。 <u>筆記試験（小論文）（60分・100点）：読解力、論理的思考力、文章表現力を総合的に評価します。</u> 面接：個別面接を行い、学習意欲、目的意識、社会性等の観点から総合的に評価します。



【変更後】 入学定員（10名）

入試区分	募集人員	選抜方法	採点・評価基準
一般選抜	<u>7</u>	筆記試験（専門科目（看護学一般））、 <u>小論文</u> ）、面接及び提出書類の内容を総合的に判定して行います。	<ul style="list-style-type: none"> 筆記試験（専門科目（看護学一般））<u>（90分・100点）</u>：看護学一般の専門知識、<u>読解力、論理的思考力、文章表現力を総合的に評価します。</u> 筆記試験（小論文）（60分・100点）：読解力、論理的思考力、文章表現力を総合的に評価します。 面接：個別面接を行い、学習意欲、目的意識、社会性等の観点から総合的に評価します。
<u>学内選抜</u>	<u>3</u>	<u>面接、本学看護学部での学業成績及び提出書類の内容を総合的に判定して行います。</u>	<ul style="list-style-type: none"> <u>面接：個別面接を行い、学習意欲、目的意識、社会性等の観点から総合的に評価します。</u> <u>学業成績：本学看護学部での学業成績をGPAで算出し総合的に評価します。</u>

※なお、判定の結果、受験者の評価が合格基準に満たないと認められる場合には、合格者を募集人員よりも減ずることがあります。

※学内選抜での合格者数が募集人員に満たない場合は、その欠員分を一般選抜の募集人員に加えます。

※学内選抜に出願できる者は、本学看護学部を卒業見込みの女性、かつ合格した場合には必ず入学することを確約できる者です。

※本学看護学部を卒業し、引き続き助産学専攻科へ入学する者は、入学料を納付する必要はありません。

令和8年度以降入学者 助産学専攻科入学者選抜試験「学内選抜」の詳細について

【学内選考】

1 募集人員

専攻科名	修業年限	入学定員	募集人員	
			学内選抜※	一般選抜
助産学専攻科	1年	10名	3名	7名

※判定の結果、受験者の評価が合格基準に満たないと認められる場合には、合格者を募集人員よりも減らすことがあります。

※学内選抜での合格者数が募集人員に満たない場合は、その欠員分を一般選抜の募集人員に加えます。

2 選抜日程

出願期間：6月下旬

試験日：7月中旬

合格者発表：8月上旬

3 出願資格

次のいずれにも該当する者とします。

- ① 令和8年3月に札幌市立大学看護学部看護学科を卒業見込みの女性。
- ② 看護師資格を有する者又は出願時において看護師国家試験の受験資格を有する者（取得見込みの者を含む）。ただし、入学時には、看護師国家試験に合格していること。
- ③ 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者。

4 入学者選抜方法

(1) 選抜方法

入学者の選抜は、本学専攻科が実施する面接、本学看護学部での学業成績及び提出書類の内容を総合的に判定して行います。

(2) 採点・評価基準

面接：個別面接を行い、学習意欲、目的意識、社会性等の観点から総合的に評価します。

学業成績：本学看護学部での学業成績をGPAで算出し総合的に評価します。

6 入学料

本学看護学部を卒業し、引き続き助産学専攻科に入学する者は、入学料を納付する必要はありません。